

海外渡航に関する注意

この度のフランスのパリ市内外で起きた同時多発銃撃・爆発事件を受け、オランダ大統領は同日深夜に演説し、国家非常事態を宣言しました。2001年9月の「米国同時多発テロ事件」以降、各国政府がテロ対策を強化しているにもかかわらず、過激派によるテロは世界各地で頻発し、その脅威は今後益々増大することも考えられます。

本学でも、海外渡航について注意喚起を行っているところですが（「[海外旅行、その前に一読を](#)」、本学HP、参考①）、海外渡航を計画されている皆さんは、改めて下記の点を十分に確認した上で渡航するようお願いします。

記

- 1. 心構え：**自分の身は自分で守るという「自衛」、「自己責任」の心構えを持ってください。
- 2. 情報収集：**昨今の海外情勢を十分認識し、誘拐、脅迫、テロ等の不測の事態に巻き込まれることのないよう、各地域の特徴を踏まえ、最新の治安、テロ情勢等の関連情報の入手にも努めてください。特に、各種報道に加え、「外務省海外安全ホームページ」（参考②）、渡航先最寄りの日本国大使館、総領事館より最新の情報を入手するとともに、外務省が実施している渡航登録サービスの利用（参考③）にも努めてください。海外渡航に際しては、日頃から危機管理意識を持つとともに、状況に応じて適切な安全対策が講じられるよう心掛けてください。
- 3. 渡航の中止：**退避勧告や渡航への注意が出されている国や地域（参考②）への渡航を計画している場合は、渡航先の変更や渡航時期をずらす、又は自粛する等、適切な判断をお願いします。外務省が提示する「危険情報（スポット、広域）」（参考②）の発出地域への渡航は避けてください。
- 4. 連絡：**渡航先・渡航日数に関係なく、いかなる場合においても必ず保証人又は保護者に対しては行き先をはじめ、期間・旅程・宿泊先・連絡先等を知らせておいてください。
- 5. 保険：**海外渡航中の事故や病気に備え、保険に加入して下さい。クレジットカードに付帯している保険は補償内容が十分でない場合もありますので、適切な海外旅行保険に加入するよう心がけてください。
- 6. その他：**海外渡航に際して、不安な点、不明な点等があれば学生生活支援センターに問い合わせして下さい。

(参考)

- ① 本学ホームページ「海外旅行、その前に一読を」
⇒ http://www.kinjo-u.ac.jp/document/about_overseas_travel.pdf
- ② 外務省（海外安全ホームページ）
⇒<http://www.anzen.mofa.go.jp/index.html>
- ③ 外務省（渡航登録サービス ページ）
⇒https://www3.anzen.mofa.go.jp/kaian_entry/mmgserviceentry.asp